



# 私のいちおし本 生と死を分ける数学 人生の(ほぼ)すべてに数学が関係するわけ

著者 キット・イエーツ 翻訳 富永 星

選者：肝付町立内之浦中学校 校長 大山 裕章



たくさんのカタツムリが潜んでいる、緑いっぱい大きな庭があるとします。さて、「この庭には何匹のカタツムリがいるか。」と聞かれたら、どうしたらいいでしょうか。———実はこれ、とても簡単。「〇〇再〇〇法」という手法を使えば、難なく数えられてしまうのです。これも数学の力。

他にも、大人になると時間がはやく進むように感じられるわけ、間違った数学的結論で濡れ衣を着せられた話、コンピューターの変換ミスでミサイル防御システムが誤作動した事件、最良の結婚相手と巡り合うための確立の話、等々、深刻な中にも面白くて思わず

人にも話したくなる数字ネタが盛りだくさん。

本の中で述べられているように、今日の社会で私たちが行うほぼ全てのことを数学が支えています。人生の、この世界のほぼ全てには数学がからんでいます。

そして、本のタイトルにもあるように、数学を知っていることは生と死をわけることになるのかも知れません。

## 今月の新刊

### 【銀河アリーナ図書室】

{一般}

#### 銀の夜

角田 光代 著

女子高時代に少女バンドでメジャーデビューをしたちづる、麻友美、伊都子。35歳の今、欲しいのは生きる手応え。これからの人生に、あれ以上興奮することはあるのだろうか…。



### 【文化センター図書室】

{一般}

#### いつの空にも星が出ていた

佐藤 多佳子 著

高校の先生、家業の電気店を継いだ若者、少年野球のピッチャー、洋食店のシェフ。一見つながらない人たちを結んでいる、強くてまっすぐな気持ち！

熱くてかぎりなく純粋な、人生と応援の物語。



{児童}

#### こたつ

麻生 知子 作

こたつを真上から描く、ユニークな絵本。おせち料理の準備をしたり、年賀状を書いたり、年越しそばを食べたり…。こうたくん一家の大みそかを定点観測しながら、家族で新年を迎える喜びを描きます。



{児童}

#### すっぴこぞう!

大島 妙子 作

足が速くて気はやさしい、すっぴこぞうのとびのすけ。病で寝込んでしまったおとつあんを治す薬をもらうため、夜におばけの国の薬屋に行くことに。怖い気持ちを振り払って、とびのすけはおとつあんのために走り…。



その他の新刊

{一般} オルタネート

加藤 シゲアキ 著

冬の狩人

大沢 在昌 著

{児童} おしりたんてい おしりたんていのこい!?

トルル さく・え

みそしるをつくる

高山 なおみ 文

その他の新刊

{一般} きのうのオレンジ

藤岡 陽子 著

ぜつきよく 絶局 本能寺異聞

坂岡 真 著

{児童} しあわせなクレヨン

丸山 陽子 作

ふみきりかかんくん きょうはなんのひ?

斉藤 洋作 武田 美穂 絵